

「三段山&富良野岳ジャイアント尾根」

日程 平成25年3月30～31日

参加者 CL西田、SL藤木、近藤、酒井、相馬、西田（昌）、佐藤、藤木（たか）、鈴木、谷

幌別駅出発（6：30）、高速経由で日高道へ、春の気配を感じながら日高町のコンビニで、相馬さんと合流（9：10）。金山峠を抜けると、山は冬の佇まい、おかげでスキーを楽しめます。

白銀荘到着（11：15）、部屋に荷物置き食事。玄関で靴を履き、スキーを付け登山開始（12：15）。

薄曇り風はなし、前日の降雪を先行者のトレースで進む。一段目（13：06）を登り切ると、雪をかぶったエゾマツが美しい樹林帯。

このころから小雪が降り、視界も遠くは見えない。二段目の急斜面で、新雪の下に弱層があり、二段到着（13：45）後、三段に向かわず 右にトラバースして伐採跡の疎林に向かい滑走開始（14：10）。3月の終りに素晴らしいパウダースノー 楽しみはすぐ終わるもの、名残惜しいが白銀荘到着（14：30）。



食事の準備の手伝いと、下に降りたがご用済み、それではと安着祝で乾杯。入浴後、食事開始（16：40）外は絶え間なく雪が降り、除雪車が動いている。明日の新雪を思い就寝。

起床（5：00）、車に雪が積もり、白銀荘の長靴と用具借り除雪、食事（5：40）後、時間にゆとりがあり、ゆっくりと準備して出発（6：55）。ここで相馬さん、用件有りでお別れ。バーデンP場到着（7：05）、スキーを持ち150mほど下り、雪山をよじ登ると砂防ダムが見える。



狭いスノーブリッジをスキー外して、慎重に涉り登山開始（7：30）。先行者の歩き慣れたトレースを進むが、時には直登も有り、跡戻りする事もあったが、最後までラッセルなしで、楽をさせてもらいました。北尾根コースで、ジャイアント尾根に取り付く、次第に樹林が疎らになり、視界が開けてくると晴天の彼方に、十勝連峰が美しい。

1300mくらいから、所々、クラスト状態となり、風も出てきたので1400mで登り終わり（9：55）。滑走開始（10：10）。ふあふあ と浮くは、曲がるは～ パウダーを楽しむ。

登山開始の川に到着（10：55）、スキーを担いでP場到着（11：05）、宿泊者は300円で、入浴できるので白銀荘に戻り、入浴と、食事して出発（13：05）。明るい内に帰宅。

天候と、雪質にめぐまれ、温泉付の楽しい山行でした。長距離の運転ご苦労様でした。（記録酒井）